

東京都トラック協会多摩支部第7地区

災害時の協力協定を締結



協定書に調印

市では、大規模地震などの災害時に応急対策活動に必要な一般貨物自動車の供給について、8月11日、社団法人東京都トラック協会多摩支部第7地区（地区長：東名運輸株式会社代表取締役 須田武男）と協力協定を締結しました。社団法人東京都トラック協会多摩支部第7地区は、町田市とのトラック運送事業者29社により構成され、保有するトラック等の数は500台以上になります。

協定は、この加盟各社の保有するトラックのうち、少なくとも1台を協定締結車とし、市では、大規模な災害時に市民の生命・財産を守るために、物資の搬送搬入に役立ててもらうのです。市では、大規模な災害時に市民の生命・財産を守るために、物資の搬送搬入に役立ててもらうのです。

あなたの命を救う

市では、警察署、消防署及び消防団の協力を得て、町内

会、自治会などを母体とする「自主防災組織」の育成を進めており、現在市内には250組織が結成されています。

災害発生時に的確な行動を取るには、地域での相互協力による日々の訓練の積み重ねが大切です。

家庭で防災会議を開こう

大地震が発生した時、防災機関はただちに活動を開始します。しかし、災害が大きいほど十分な活動をすることができません。例えば地震発生から皆さんのお所に救援物資が届くまで最低3日はかかると

①消防にあたる
②消火にあたる

③お年寄り、乳幼児の保護など
④ガスボンベ、家具などの回収

⑤避難場所の確認など
【家族間の連絡方法】
災害用伝言ダイヤル（17
火地の方が録音した安否などを
この機会に災害用伝言ダイヤ
ルの使用法を覚えましょう。
（利用には通常料金がかかると
ます。）

⑥非常持ち出し袋の準備
⑦水のくみ書き
⑧消火器の点検

⑨市役所駐車場は利用できません
⑩防災会議を開きましょう
【イヤといどときの役割】

市指定避難場所一覧（あなたの避難場所を確認しておきましょう）

| 番号 | 名 称 | 番号 | 名 称 | 番号 | 名 称 | 番号 | 名 称 | 番号 | 名 称 |
|----|-------------|----|----------------|----|--------------|----|--------------|-----|--------------|
| 1 | 町田二小 | 26 | 都立小川高校校庭 | 51 | 鶴川二中 | 68 | 三輪小 | 85 | 忠生一小 |
| 2 | 芹ヶ谷公園 | 27 | 南三小 | 52 | 鶴川三小 | 69 | 鶴川高等学校 | 86 | 山崎小 |
| 3 | 町田一中 | 28 | 南四小 | 53 | 鶴川中央公園 | 70 | 三輪中央公園 | 87 | 忠生中 |
| 4 | 町田一小 | 29 | 南中 | 54 | 藤の台小 | 71 | 金井中 | 88 | 忠生公園 |
| 5 | 都立町田高校校庭 | 30 | 金森わさび田児童公園 | 55 | 薬師中 | 72 | 日商岩井純合組グラウンド | 89 | 桜美林学園 |
| 6 | 町田四小 | 31 | 南つくし野小 | 56 | 金井小 | 73 | 国本学園町田キャンパス | 90 | 日本大学第三学園 |
| 7 | 原小 | 32 | つくし野中 | 57 | ゆうき山公園 | 74 | 忠生三小 | 91 | 小山田小 |
| 8 | 町田三小 | 33 | 南つくし野こうま公園 | 58 | 鶴川一小 | 75 | 忠生四小 | 92 | 小山田南小 |
| 9 | 本町田西小 | 34 | つくし野小 | 59 | 都立野津田高校校庭 | 76 | 木曾小 | 93 | 小山田中 |
| 10 | 緑ヶ丘小 | 35 | つくし野セントラルパーク | 60 | 野津田公園 | 77 | 木曾中 | 94 | 小山小 |
| 11 | 本町田東小 | 36 | 南二小 | 61 | 薬師池公園 | 78 | 都立忠生高校校庭 | 95 | 小山センター |
| 12 | 町田三中 | 37 | 成瀬センター | 62 | 鶴川中 | 79 | 忠生六小 | 96 | 堺中 |
| 13 | 本町田中 | 38 | 都立成瀬高校校庭 | 63 | 大蔵小 | 80 | 山崎中 | 97 | 相原小 |
| 14 | 藤の台球場 | 39 | 南成瀬中央公園 | 64 | 和光中・高等学校 | 81 | 忠生七小 | 98 | 大戸小 |
| 15 | 町田中央公園 | 40 | 南成瀬小 | 65 | 国士館大学グラウンド | 82 | 忠生五小 | 99 | 武蔵岡中 |
| 16 | 町田五小 | 41 | 市立総合体育館 | 66 | 鶴川二小 | 83 | 都立山崎高校校庭 | 100 | 町田金森町民いこいの広場 |
| 17 | 玉川学園大学グラウンド | 42 | 南成瀬中 | 67 | 能ヶ谷平和台第二児童公園 | 84 | 山崎自然公園 | 101 | 三井海上火災グランド |
| 18 | 町田六小 | 43 | 高ヶ坂小 | | | | | | |
| 19 | 南大谷小 | 44 | 成瀬中央小 | | | | | | |
| 20 | 町田二中 | 45 | 成瀬台小 | | | | | | |
| 21 | 南大谷中 | 46 | 成瀬台中 | | | | | | |
| 22 | 南一小 | 47 | 成瀬台公園 | | | | | | |
| 23 | 鶴間小 | 48 | 昭和薬科大学多目的グラウンド | | | | | | |
| 24 | 鶴間公園 | 49 | 鶴川四小 | | | | | | |
| 25 | 小川小 | 50 | 真光寺中 | | | | | | |

避難場所の区分

| 区分 | 記号 | 内 容 |
|-----------|----|--|
| 救急救護活動拠点 | △ | 大地震等により災害が発生した場合、仮救護所を設置し、医師が救護活動を行う避難所 |
| 準救急救護活動拠点 | + | 市内の局地災害時に、市の要請に基づき仮救護所を設置し、医師が救護活動を行う避難所 |
| 避 離 所 | △ | 避難者仮泊施設のある避難場所 |
| 避 離 所 | △ | 避難者仮泊施設のない避難場所 |

このほかに、市内に避難場所ではありませんが、自主防災組織等で選定している一時集合場所もあります。

鶴見川流域生物多様性保全シンポジウム
谷戸のフォーラム

鶴見川流域生物多様性保全シンポジウム

都市生活の足元から自然の生きいを再発見し、生物多様性保全モデル地域計画（鶴見川流域）が定められました。流域は、都市の自然の保全・回復を見直す、新しい試みです。

「谷戸のフォーラム」では、この計画を広く紹介し、「谷戸をテーマに、都市の自然の現状と未来を、市民が実践的に語り合います。

「谷戸のフォーラム」では、この計画を広く紹介し、「谷戸をテーマに、都市の自然の現状と未来を、市民が実践的に語り合いま